

Message

理事長就任のごあいさつ

平素より「情報センサー」をご愛読いただきまして、誠にありがとうございます。

2019年7月1日付でEY新日本有限責任監査法人の理事長、およびEY JapanのAssuranceリーダーに就任しました片倉正美です。

近年、デジタル化は想定を超えるスピードで日々進化しており、企業や産業の在り方、そして経済や社会の仕組みまでもが劇的に変化を続けています。これらディスラプション（創造的破壊）が進み、国境や産業の壁なき市場競争が加速する中、この変化を新たな価値創造につなげ、日本企業の持続的な成長を支えるため、EY新日本は、最先端のデジタル技術やグローバルネットワークなどを駆使して、時代の変化に適應する高品質な監査を追求し続けています。

■ アシュアランス（監査）4.0の推進

私たちは、未来の監査を「アシュアランス4.0」と称し、来るデジタル化時代に向けた取り組みを加速しています。「アシュアランス4.0」は、会計士の経験と勘に頼っていたアシュアランス1.0、リスクアプローチの導入によるアシュアランス2.0、そしてITを使ったデータ分析による監査の高度化が始まったアシュアランス3.0に続く未来の監査のスタイルです。ここでは監査に必要なあらゆるデータに常時アクセスが可能であり、異常な取引や不正の兆候がないか、ロボティクスとAIの活用で継続してモニタリングをす

ることも可能になります（Continuous Auditing）。アシュアランス4.0をクライアントの皆さまのご理解とご協力を得ながら進めることで、より有益かつサブライズのない監査の実現を目指してまいります。

■ グローバルネットワーク体制の強化

2019年7月1日、EY新日本をはじめとするEY Japanのメンバーファームは、EYのAsia-Pacificエリアに参画し、グローバルネットワークとの連携をさらに強化しました。EYは以前より全世界で共通の監査プラットフォームを導入していますが、人材リソースや専門能力の活用など、Asia-PacificエリアのEYメンバーファームとの関係がさらに緊密になり、日本から海外拠点の監査の進捗状況などをよりタイムリーに把握することが可能になりました。監査業務の効率化はもちろんのこと、グローバルに事業を展開するクライアントの皆さまに対し、EY新日本のプロフェッショナルが、これまで以上にEYのグローバルネットワークとの連携を強化し、各国の法令や規則を順守した上で、国・地域を越えたシームレスで、高い品質のサービスを提供していきます。

■ クライアントの支援

さまざまな規模、業種、そしてライフステージの企業が私たちの大切なクライアントです。



クライアントの皆さまの多様なニーズに的確に応えていくために、M&A、税務、アドバイザーなどの専門組織である国内のEYメンバーファームとも独立性を順守しながら緊密に連携しつつ、業界特性に特化したプロフェッショナルから成る業種（セクター）別の取り組みをさらに強化します。また、監査サービスに加えて、国際的な資金調達を伴うIPOやクロスボーダー M&Aを財務会計面からサポートする財務会計アドバイザーサービス（FAAS）や、最先端IT技術を活用した不正リスク対応サービス（Forensics）を適時にグローバルベースで提供いたします。さらに、世界のIPOのリーディングファームとして、ユニコーンや急成長企業を支援することにより、日本発のGAFA（Google、Apple、Facebook、Amazon）のような企業の育成に、米国同様に監査人として取り組んでいきます。

私たちは、クライアントの皆さまとのつながりを大切にし、育み、そして、その支援をさらに積極的に行ってまいります。

■ ダイバーシティに富んだプロフェッショナル集団

EY新日本は会計・監査における専門家集団として、一人ひとりがプロフェッショナルとして価値を生み出すことが求められる組織です。多くの女性や外国籍のプロフェッショナルが活躍するダイバーシティに富んだチーム構成を重んじることによって、多様な視点から課題をあぶり出し、有益なソリューションをクライアントの皆さまにご提供します。

EY新日本は、「グローバルな経済社会の円滑な発展に貢献する監査法人」を経営理念として、クライアントの皆さま、そして社会の期待に応えてまいります。

今後とも、皆さまのご支援とご鞭撻^{べんたつ}を賜りたく、何とぞよろしくお願い申し上げます。

EY新日本有限責任監査法人 理事長
EY Japan, Managing Partner - Assurance

片倉正美